

生活指導部だより No. 3

令和7年 1月31日
都立品川特別支援学校長
田島 忍
担当：生活指導主任
赤荻 浩之

第3号は、2学期末の取り組みの様子を中心にお伝えします。本校は3学期も、災害に備え毎月、避難訓練を行うとともに、1年間の防災学習のまとめを行っていきます。また、「いじめ防止」についても引き続き、全校で取り組んでまいります。

2 学期末のトピックス

○地震以外を想定した避難訓練の様子（校外への避難）

11月、12月の避難訓練は、それぞれ火災と爆破予告（不審物）を想定し、全校で、校外へ避難する訓練を行いました。普段はあまり通らない北門（裏門）から校外に出て、一時避難場所の「防災公園」に移動しましたが、小学部低学年の児童も落ち着いて安全に避難する様子が見られ、日頃の学習の積み重ねを感じました。



○小学部5・6年「セーフティ教室」



例年同様、品川警察署少年係のスクールサポーターさんから御指導いただきました。

内容は、「連れ去り防止」を学ぶためのDVD視聴と「身を守る」ためのロールプレイをしました。

ロールプレイでは、知らない人に誘われても付いて行かない、車に乗り込まない、被害に遭わない、身を守るために拒否したり、「嫌だ!」と伝えたりすることの大切さを学習しました。

御家庭でも「こんなとき、どうする?」と、お子様と一緒に注意点を確かめていただければと思います。

【裏面もあります】

いじめアンケートについて

10月15日～10月29日の期間で、第2回の児童・生徒向け「いじめアンケート」(年3回実施、アンケート用紙は3年間保管)を実施しました。アンケートに自分で回答する、教員に支援してもらい回答する等の方式で行いました。第2回も「いじめ案件」となる回答はありませんでした。

本校では「学校いじめ・体罰・性暴力」の防止のため、週1回の学年会、学年主任会、主幹会、企画調整会議後の「いじめ対策委員会」で情報共有と記録を行い、問題がある場合は、速やかな対応ができる体制をとっています。今後も、校内だけでなく、スクールバス内での児童・生徒同士の安全にも注意を払い、「いじめ」につながる状況の防止に全教職員の連携のもとに取り組んでまいります。第3回児童・生徒向けいじめアンケートは、2月4日(火)～12日(水)の間に、各クラスで実施します。

次年度のスクールバスの運行について

★次年度も18台での運行を予定しています。

★運行会社、コース名、運行ルートが変わるバスもあります。

(利用バス停については、可能な限り今年度と変更がないように調整を図ります。)

★今年度末及び令和7年度末に通学区域外生徒(現中学部2年、3年)が卒業するため、令和7年度から順次、通学区域外に設置されているバス停がなくなります。対象の保護者の方には、個別面談で確認させていただきます。

★令和7年度の各児童・生徒の利用コース、バス停、時刻表等については、3月第1週を目途にお知らせします。(今年度もマチコミ、T e a m sにてお知らせする予定です。)

次年度の引き渡し訓練と総合防災訓練について

★令和7年度から中学部1年「宿泊防災訓練」は実施しません。代替の訓練として、地域や関係機関と連携し、これまでの宿泊防災訓練で行ってきた災害時体験訓練のノウハウを生かし、備蓄品活用体験や例年7月に実施していた「引き渡し訓練」を含む「総合的な防災訓練」を、気候にも配慮し、5月下旬頃に実施する予定です。詳細は、新年度にお知らせいたします。